

臨時休校期間の学習

国語総合

・ノートは古典と現代文で分けなくても良いですが、ノートは縦に使うことをおすすめします。どの課題から取り組んでも良いません。

<古典>

- ・『体系古典文法』（数研出版）を使用します。文法書の説明をよく読んで行いましょう。
- ・P.13 をよく読みましょう。
- ・P.14～15 をよく読み、表をノートに写しましょう。その際に「活用形の名前」と「下に続く主な語」を覚えましょう。
- ・P.17「四段活用」をよく読み、「四段活用」の表をノートに写しましょう。ページの左側にある「語例」にある全ての語も活用表をまねて書きましょう。「語例」にある全ての語句の語幹には青ペン、活用語尾には赤ペンで丸を付けましょう。ノートに写した全ての語を上（未然形）から下（命令形）の順で読み上げましょう。（例：「聞く」ならば「か・き・く・く・け・け」となる。）何も見なくてもスラスラ言えるように覚えましょう。
- ・P.21「下二段活用」、P.23「上二段活用」に関しても P.17 と同様に行いましょう。

<現代文>

- ・『精選国語総合現代文編』（筑摩書房）を使用します。以下の単元を読み、ノートの 1 ページの半分に要約を、もう半分に自分の考えを書きましょう。
- ・P.88 「瓦を解かないこと」、P.116 「棒」、P.134 「エクソフォニー」
- ・一読目で、本文の話題に赤線を話題の説明にあたる部分に青線を引きましょう。（何か所引いても良構いません）「棒」については、印象的な部分に赤線を引きましょう。
- ・二読目以降は要約を行いましょう。要約は自分の考えを書かない、本文をそのまま写さない、繰り返し本文を読み、流れに気をつけてまとめましょう。
- ・ノートの下半分には、その単元を読んで自分がどのようなことを考えたか、どのようなことが思い浮かんだか、どのようにとらえたのかを書きましょう。

世界史 A

・教科書を見て「第一次世界大戦」の原因、流れ、結果についてルーズリーフ等にまとめましょう。文字数指定は特にありません。

日本史 A

・「日清戦争」「日露戦争」「桂園時代」について、それぞれノートに 100 字程度でまとめましょう。

数学 I ・ A

・数学 I ・数学 A とともに、教科書 P.21 までの問題と例題を解き、内容を理解しましょう。また、副教材『4STEP 数学 I + A』を用いて問題演習も行いましょう。

物理基礎

・教科書 P.8～P.37 に取り組みましょう。その際、以下の点に注意して下さい。「速さ」の定義、「速さ」と「速度」の違い、「位置」と「変位」の違い、「加速度」の定義に注意しましょう。特に、定義に関しては、公式を覚えるのではなく、こういった状況の何を表しているのかを把握しようとして下さい。記号と単位を混在させないように気を付けて下さい。記号は「呼称」で単位は「尺度」と考えてみると良いでしょう。

・『リード Light ノート物理基礎』 P.2～P.19 の「Let's Try1～23」をノートに解答しましょう。必要があれば、各動画サイトにて「高校物理」等で検索し活用して下さい。

化学基礎

・『セミナー化学基礎』の第 I 章「物質」の構成のうち、「①物質の成分と構成元素」と「②原子の構成と元素の周期表」を先に予習しておいて下さい。物質の分類、混合物の分離方法（ろ過、蒸留、再結晶、抽出など）、元素と単体、同素体、炎色反応、状態変化、絶対温度、などの項目が該当します。

・教科書 P.20～27、セミナーの基本例題 1、基本問題の 1～11、13、14、発展問題 15 まで取り組みましょう。また、周期表の元素を原子番号 1 番の H（水素）から 20 番の Ca（カルシウム）まで元素記号と名前を覚えておいて下さい。

コミュニケーション英語 I ・ 英語表現 I

・『Evergreen English Grammar 47 Lessons』の Lesson1～7 (P.8～P.21)および『CROWN English Expression I New Edition』Lesson1 の Exercises (P.15、17、19、21) を解きましょう。なお、『総合英語 Evergreen』第 1 章～第 4 章 (P.18～P.109) の解説を参考にして下さい。